

# 櫻文化堂書店 特別販売会 & セミナーのお知らせ

いつも櫻文化堂書店をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

通常月曜日～金曜日の14時～18時、土曜日の13時～17時が営業時間となっておりますが棚の書籍のリニューアル、技能実習生、特定技能者、年少者向け教材のフェア開催を記念しまして、3月27日（日）11時～16時まで特別販売会を開催します。当日はミニセミナー、凡人社による教材相談会も同時開催いたしますので、ぜひお立ち寄りください。

場所：櫻文化堂書店（名古屋市中村区名駅3-26-19 名駅永田ビル8階）

<http://books.sakurabunkado.com/>

## 【ミニセミナー】

これまでの日本語学校、これからの日本語学校

～これからの日本語教師に必要なこと～

日時：2022年3月27日（日）①11:30～12:30 ②14:30～15:30

※①②は同じ内容です。開始10分前までにご来店ください。

定員：各回6名（先着順、定員になり次第締め切ります）

※換気など感染対策をした上での対面開催、マスクの着用をお願いいたします。

対象：主に大学教員、大学院生、日本語教師、日本語教育ボランティア、など

参加費：無料 ※要予約、但し『ことばで社会をつなぐ仕事』をご準備ください。（当日購入できます）

講師：丸山茂樹先生（（一財）日本語教育振興協会理事、櫻文化堂書店店主）

内容：

コロナ禍が去っても世界中の生活が以前のように戻ることはないと言われてしています。また、SDGsやカーボンニュートラル、ICT化により世界の教育も変化が加速化しています。外国人労働者が多い東海地域において、自動車産業もEV化の流れに追いついて行けるのか？追いついて行くために関連企業の再編成は待ったなしで進み始めています。同時に、日本における高等教育機関も同じ状況にさらされています。日本語学校もその流れの中に巻き込まれていくと考えたときに日本語教師は、大学や日本語学校で学ぶ留学生だけでなく、年少者、就労者、就職希望者など、対象者を幅広く想定する必要があります。40年に渡る、これまでの日本語学校の歴史を振り返りつつ、これからの日本語教師に必要なことを最新の情報も含めお伝えします。

主催：櫻文化堂書店 協力：凡人社

お問い合わせ・申し込み先（担当：凡人社/坂井）

E-mail: [ksakai@bonjinsha.co.jp](mailto:ksakai@bonjinsha.co.jp)

※直接メールでお申し込みください。メールでお申し込みの際は

タイトルに「櫻文化堂書店ミニセミナー（3/27）」と入れて、

本文にご氏名・ご所属・ご連絡先をご記入ください。